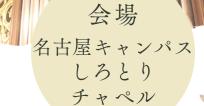
名古屋学院大学シティカレッジ

# オルガン音楽で 巡る旅

~ドイツ・イタリア・フランス~

響きの良いチャペルで、毎回異なる国のオルガン音楽の歴史、文化等の お話と各国の特徴的なオルガン楽曲の演奏で楽しみながらヨーロッパを 巡ります。

【講座No.2401/受講料無料/各回毎にお申込みください】





林友香氏

## 第 1 回 ドイツ 6月24日(月) 14:00~15:00

ドイツでは、中世以降沢山のパイプオルガンが建造されました。多くの教会にオルガンが建造され、 沢山の作曲家が生まれました。中でも真っ先に思い浮かぶのは、ヨハン・セバスティアン・バッハで はないでしょうか?今回はバッハをはじめ、彼が影響を受けた作曲家、影響を与えた作曲家達の曲を ご紹介いたします。

#### , 講師プロフィール

名古屋学院大学、カトリック南山教会、布池教会オルガニスト、南山大学エクステンションカレッジ講師 武蔵野音楽大学オルガン科卒業、活水女子大学教会オルガニストコースにて学ぶ

秋元道雄、辻宏、椎名雄一郎、各氏に師事 日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員



有田知子氏

# 第2回イタリア 7月1日(月)14:00~15:00

今、世界は狭く、例えば今日、日本で生まれた音楽は瞬く間に世界中に広がります。しかし昔はそう ではありませんでした。ヨーロッパの中でも各時代、各地方特有の音楽が生まれました。そして 16,17世紀、音楽においてお手本になるのはイタリアでした。かのバッハをはじめ多くの音楽家がイ タリア音楽を勉強しました。そのイタリアオルガン音楽を歴史的に旅してみようと思います。

### 講師プロフィール

日本基督教団名古屋北教会、金城学院大学チャペルオルガニスト。同大学エクステンションプログラムオル ガンクラス講師。洗足学園大学音楽学部 (オルガン専攻) 卒業。奥田耕天、鈴木雅明、ギィボヴェの各氏に 師事。北ドイツオルガンアカデミー、スペインサラマンカ大学アカデミー、スイスロマモティエアカデミー などで研鑽を積む。日本オルガン研究会会員



加藤麻衣子氏

## 第 3 回 フ ラ ン ス 7月8日 (月) 14:00~15:00

太陽王ルイ14世の統治時代は「グラン・シエクル」(偉大な世紀)と呼ばれ、フランス独自の芸術 が華開きました。オルガン音楽も「黄金時代」であり、繊細で優美な装飾が、荘厳な響きに鮮烈な色 彩を添えています。煌びやかさの中に哀愁が香るフランス音楽の美しさを、名古屋キャンパスのオル ガンとお楽しみください。

## 講師プロフィール

ルーテル学院中学・高等学校オルガニスト。エリザベト音楽大学演奏学科パイプオルガンコース卒業。 東 京藝術大学大学院音楽研究科修了。トゥールーズ高等芸術院にて国家演奏家の資格を得て卒業。2010年、 ジャン-ルイ・フローレンツ国際オルガンコンクール優勝他多数の国際コンクールでの受賞あり。日本オルガニスト 協会、日本オルガン研究会会員 ホームページ: https://maikokato.com

申込はコチラ!



